福井県・浙江省友好提携 30 周年記念 浙江省書記・省長表敬訪問について

本県と中国浙江省との友好提携30周年(1993年10月協定締結)を記念し、杉本知事をは じめとする代表団が浙江省に赴き、易煉紅書記、王浩省長を表敬訪問しましたので、下記のと おりお知らせします。

記

- 1 日 時 令和5年10月31日(火)11:00~11:30 (現地時間)
- 2 会 場 中国浙江省 西湖国賓館
- 3 出席者

「浙江省側」

易煉紅書記、王浩省長、王成常務委員、廬山副省長等約15名

[福井県側]

杉本 達治 知事

西本 正俊 議長

野田 哲夫 県会議員

細川かをり 県会議員

清水 則明 福井県商工会議所連合会副会頭

酒井 哲夫 県日本中国友好協会会長 他 18 名

[在上海日本国総領事館]

赤松 秀一 総領事・大使

他1名

4 次 第

易書記挨拶

王省長挨拶

杉本知事挨拶

西本議長挨拶

記念品交換

記念撮影

○易書記の挨拶概要は次のとおり

- ・ 浙江省省民を代表して、福井県訪問団を歓迎する。
- ・ 両省県は、これまでも緊密に交流している。経済や青少年などの分野でも、しっかりと 交流している。
- ・ 今後とも、福井県と手を取り合い、末長く関係を継続していきたい。
- ・ 浙江省と福井県の 30 周年を新たなスタートとし、中国と日本という国との関係においても、浙江省と福井県という地方のエネルギーを注入していきたい。
- 今後とも交流を強化し、頻繁にトップレベルで交流し、相互の友情を醸成していきたい。
- ・ 経済分野においては、電子商取引や、スマートシティーなどで交流していきたい。

• 青少年交流については、これからも積極的に進めて、両省県の友好交流を発展させるための土台としたい。

○杉本知事の挨拶概要は次のとおり

- 私が知事になって初めての海外出張であり、浙江省の皆様の熱烈な歓迎に感謝する。
- ・ 福井県と浙江省はこれまで、中学生の交流や技術研修員、国際交流員など 1,000 人以上 の往来を行なってきた。
- ・ 経済分野においても、中国が福井県の最大の貿易相手国であり、福井県企業が中国に約 100 社、浙江省には14 社ある。
- ・ 国レベルでは、必ずしも良好とはいえない状況であるが、こうした時こそ、福井県と浙 江省といった地方間の交流、経済交流、民間交流がますます重要となっている。これか らも更に交流を深めていきたい。
- ・ 令和6年3月16日には、北陸新幹線が開通し、2時間51分で東京から福井へ来訪する ことが可能となる。また、(航空便については)上海ー小松便も再開する予定であり、福 井県と浙江省は近くなる。まずは観光で、浙江省の皆様に福井県に訪れていただきたい。
- ・ 浙江省のウィーチャット (SNS) などを活用して、浙江省の方に福井の観光情報を紹介していただきたい。
- 今後の交流を具体化していくために、浙江省代表団の皆様が福井に来られた際には、これからの両県省の発展に向け、覚書を締結することを提案したい。

○知事挨拶に対する書記回答は次のとおり

- ・ 知事の提案に賛同する。これから、両省県の関係を具体化していくことは大歓迎。
- ・ ハイレベルの相互訪問を実施したい。これから、福井県に代表団を派遣したい。
- 今後、経済、文化交流などを具体的に進めていきたい。

※締結式の写真(データ)が必要な場合には、本日17時までに担当(奥村)まで、メールでご連絡下さい。[メールアドレス: h-okumura-lq@pref.fukui.lg.jp]



杉本知事と浙江省 易煉紅書記



知事から右に易書記、王省長 知事の左は赤松総領事・大使